

せいしょうねんせきじゅうじ そうせつ しゅうねん かつどう さんか  
**青少年赤十字創設100周年の活動へ参加しよう!**



せいしょうねんせきじゅうじ  
**青少年赤十字は、  
 100歳になりました!**



自分の周りに目を向け手紙を書き、やさしさについて考えてみよう。  
 青少年赤十字の「気づき・考え・実行する」活動はSDGsが目指す、豊かで活力ある未来を作ることにつながります。

きも てがみ つた  
**「ありがとうの気持ち」を手紙で伝えよう!**

いつも自分にやさしくしてくれる  
 身近な人に「ありがとう」を  
 言えますか?  
 とても感謝してるのに  
 はずかしくて伝えられなかったり、  
 顔を見ると言えなくなる。  
 そんな「ありがとうの気持ち」を  
 手紙にして伝えよう。

今の気持ちは  
 ハートラちゃんに  
 力をかりて

未来の夢は  
 紙飛行機に乗せて



<キリトリセン> キリトリセンより下は切り離し、ご活用ください。左の水色背景部は、A4サイズのコピー用紙に納まるよう構成されています。コピーしてご活用ください。

額の切れ目は、上下組み合わせると便箋が  
 開くのを留めることができます

**ハートラちゃん型**

紙飛行機の先端は、  
 固く、とがります。  
 自や顔に刺さると  
 危険です。人や自分  
 の顔に向けないで  
 ください。

紙飛行機型

かみひこうきがた  
**紙飛行機型**

太い線にそって  
 切り抜きます

太い線にそって  
 切りとります

太い線にそって  
 切り抜きます

太い線にそって  
 切り抜きます

**指導者の皆様へ**  
 令和4年、青少年赤十字は創設100周年を迎えます。「未来のあなたへ、やさしさを。」をテーマに100周年を記念する活動メニューを提示しています。その活動メニューの中から、「手紙などを送り、優しさについて考える」をピックアップしました。道徳教育、生活科、特別活動や授業参観などでご活用いただけます。左の水色背景のページ（A4サイズ）はコピーしてご活用いただけるよう構成されています。

**本教材のねらい**  
 「自分を支えてくれる存在に感謝を。」これが、令和4年度の本紙のテーマです。青少年赤十字では、豊かな心を持った青少年の育成に力を入れています。青少年赤十字のメンバーが自分を取り巻く世界や環境、人々に目を向けその存在に感謝することをねらいとしています。書いた手紙や、未来の夢を共有することで、児童の「気づき」の機会となり、相手を「考える」ことで自分ができることを「実行する」自主的な行動が期待できます。相手のことを考えることが「人道のこころ」を育むことにつながり、いじめ等の問題解決の一助となることを期待しています。

**本教材の使い方**

- 便箋の準備：左の水色背景のページをコピーし配ります。便箋は「ハートラちゃん型」と「紙飛行機型」の2種あります。
- 書く場所・折り方（便箋の使い方）  
 ハートラちゃん型：中央のタニオリ線で折り、耳の間の切込みを交差させると、ストッパーになり、二つ折りの状態が保てます。  
 紙飛行機型：中央のタニオリ線、翼部のヤマオリ線を折り、紙飛行機の形にします。※この紙飛行機型は飛ばしません。また、鋭角の先端は折が重なり固く鋭くなるため、人の顔に向けたり自分の顔に向け、強く押し付けたり投げたりしないでください。
- 誰に送るか決め、本文を書く：身近な人には感謝の気持ちを、仲良しの友だちには感謝の言葉や良いところを見つけて、未来の自分へは、将来の夢、または、未来の自分に送る「エール」を書きましょう。
- 仕上げ：切りとり、ハートラちゃんの顔を描いたり、紙飛行機には色や模様をつけて仕上げます。
- 共有：書いたことをみんなで共有します。

便箋はこちらからダウンロードできます  
<https://www.jrc.or.jp/volunteer-and-youth/youth/news/information/jrc100th.html>

本紙に関するご意見や感想をお聞かせください。



国際社会全体の開発目標であるSDGsの策定には、赤十字も深く関与しており、目標の達成に向け貢献しています。

**日本赤十字社** Japanese Red Cross Society  
 人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

